

2011年7月1日

桑名市議会議員

愛敬

桑名市メールマガジン「くらしの安全情報7月号」の情報提供

【携帯の災害用伝言板】

大震災のときは、電話がつながりにくく、電話や知り合いの安否を確認することが難しくなります。

携帯電話とPHS各社は、大きな災害が起きた際、安否情報を確認できる災害用の伝言板サービスを行っています。

全文がこちら

<http://www.anshin-bousai.net/kurashi/201107.html>

【くらしの安全情報7月号の全文】

伝言を登録する場合は、メニュー画面に表示される「災害用伝言板」から「登録」を選び、「無事です」とか「避難所にいます」などを選んだうえで100文字以内でメッセージを書き込むことができます。反対に、登録された安否情報を見るには「確認」を選び、伝言板に安否を知りたい人の携帯電話の番号を入力して検索します。

一方、NTT西日本も自宅などの電話から「171」番にかけたうえで、伝言を登録したり確認したりする伝言ダイヤルを提供しています。このサービスは、毎月1日と15日に体験できるようになっているため、ホームページなどで利用方法を確認し、一度試しておくことも重要です。

NHKの地上デジタル放送で放送された「くらしの安全情報」は下記アドレスでご覧いただけます。

<http://www.anshin-bousai.net/kurashi/>

以上